

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

8年8月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	49,309	49,309	159,681	159,681	24,602	159,550	4,278	2.00	2.00	1.00	1.00
19歳以下	564	4,698	1,704	15,350	222	1,370	50	2.54	21.16	1.24	11.20
20～24歳	4,368	5,458	13,143	17,568	1,708	10,504	246	2.56	3.20	1.25	1.67
25～29歳	7,415	5,449	23,378	17,491	2,900	18,695	337	2.56	1.88	1.25	0.94
30～34歳	5,673	5,369	19,366	17,237	2,235	15,638	307	2.54	2.40	1.24	1.10
35～39歳	4,451	5,022	15,227	16,286	1,811	12,564	255	2.46	2.77	1.21	1.30
40～44歳	4,240	4,683	13,636	15,237	1,854	12,094	322	2.29	2.53	1.13	1.26
45～49歳	4,168	4,357	13,429	14,140	2,024	13,242	354	2.06	2.15	1.01	1.07
50～54歳	5,199	4,335	17,247	14,073	2,588	17,411	572	2.01	1.68	0.99	0.81
55～59歳	5,273	4,335	18,071	14,074	2,625	18,240	545	2.01	1.65	0.99	0.77
60～64歳	3,759	3,169	13,324	10,336	2,636	18,767	540	1.43	1.20	0.71	0.55
65歳以上	4,199	2,434	11,156	7,889	3,999	21,025	750	1.05	0.61	0.53	0.38

年齢計	49,309	49,309	159,681	159,681	24,602	159,550	4,278	2.00	2.00	1.00	1.00
24歳以下	4,932	10,156	14,847	32,918	1,930	11,874	296	2.56	5.26	1.25	2.77
25～34歳	13,088	10,818	42,744	34,728	5,135	34,333	644	2.55	2.11	1.24	1.01
35～44歳	8,691	9,705	28,863	31,523	3,665	24,658	577	2.37	2.65	1.17	1.28
45～54歳	9,367	8,692	30,676	28,213	4,612	30,653	926	2.03	1.88	1.00	0.92
55歳以上	13,231	9,938	42,551	32,299	9,260	58,032	1,835	1.43	1.07	0.73	0.56

年齢計	49,309	49,309	159,681	159,681	24,602	159,550	4,278	2.00	2.00	1.00	1.00
44歳以下	26,711	30,679	86,454	99,169	10,730	70,865	1,517	2.49	2.86	1.22	1.40
45歳以上	22,598	18,630	73,227	60,512	13,872	88,685	2,761	1.63	1.34	0.83	0.68

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求人数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。